

時代の変化に対応した商工会を 第62回通常総会 目指して

神奈川県商工会連合会(会長・関戸昌邦)は、5月30日(火)ホテル・ザ・ノットヨコハマにおいて第62回通常総会を開催しました。今年度は新型コロナウイルス禍前の状態に近い形で開催されました。まず、開催に先立ち、4月に逝去された足柄上商工会長鍵和甲子郎様に哀悼の意を表し、1分間の黙とうを捧げました。

冒頭、関戸県連会長からは、次のような挨拶がありました。「現在、時代の移り変わりを強く感じている。その中でも、特に私たち小規模事業者が一番影響を受けている。自然災害や感染症で飲食業は特に影響を受け、廃業件数が増えたが、一方で会員数は増えた。会員、非会員問わず商工会への相談者が増加しており、これは商工会が頼りにされている証拠である。しかし、今、電気代など物価高騰の影響で企業は悲鳴を上げている状態だ。倒産・廃業の勢いが強くなっている。先日出席した経済産業省の委員会では、中核企業を伸ばし、小規模企業の存在をなおざりにするような委員の発言があった。信じがたい意見であったが、商工会が担う相談業務の中に中小企業発展のチャンスがあると思っている。」

さて、生成AIのChat GPTの可能性について、女性部や青年部の皆さんに勉強してもらいたいと思っている。実際に利用してみると、これはパソコンやスマホの専門家が横にいると思うくらいに調べてくれる。ぜひ、それに触れ、多くの女性の経営者に自分は社長なんだという意識で企業を支えていっていただきたい。青年部にはどんどん起業したい人が入ってきている。時代の変化を認識しながら、商工会運営をしていく必要があると常々感じている。」



挨拶する関戸県連会長

会の柳会長が務め、議案については、第1号議案の令和4年度事業報告書並びに令和4年度一般会計及び同年度特別会計決算書、第2号議案の役員補欠選任、第3号議案の県内商工会職員人事の一元化(県連帰属化)について、全て原案どおり可決承認されました。

新任役員は次のとおり
専務理事 宮越 雄司(県連・新任)
理事 柏木 秀一(県青連・新任)



就任した
宮越雄司県連専務理事



挨拶する
柏木秀一県青連会長

次に、6月から県連の顧問に就任する黒川雅夫氏が紹介されました。

また、席上、退任された県連役員・商工会長に感謝状等が贈られました。

表彰された方は次のとおり(敬称略)
退任県連役員・商工会長
伊東 祐治(県連専務理事)
山本 篤司(県連理事・県青連前会長)
故 鍵和 甲子郎(定柄上商工会長)



伊東祐治 県連専務理事(左)
山本篤司 県青連前会長(右)

通常総会後、来賓の方々をお招きして、懇親会を開催しました。今年は、立食形式で行いました。



今年は立食形式で
懇親会を開催

主張発表最優秀賞は 宮川 芳蘭さん 県女性連 第49回通常総会・主張発表大会・ リーダー研修会を開催

5月10日(水)ブランドホテル海老名で第49回神奈川県商工会女性部連合会通常総会が開催されました。第1号議案令和4年度事業報告書及び特別会計収支決算書の承認並びに一般会計決算額の報告について、第2号議案の令和5年度事業計画書案及び特別会計収支予算書案の承認並びに一般会計予算額の報告について、全て原案どおり可決承認されました。

午後から行われた部員増強事業では、令和4年度内に6名が加入した逗子市と5名が加入した足柄上が表彰されました。

第18回主張発表大会では3名の方が女性部活動について発表し、最優秀賞には、食品開発(おからクッキー)とおもてなし交流事業について発表した伊勢原市商工会女性部の宮川芳蘭さんが選ばれました。宮川さんは、7月20日(木)に開催される関

東ブロック商工会女性部交流研修会の主張発表大会に神奈川県代表として出場されます。

リーダー研修会では、中小企業診断士の宮崎秀和氏に「自社の商品やサービスの訴求ポイント」を題材にセミナーを行っていただきました。



主張発表者
最優秀賞の宮川芳蘭さん
(左から2番目)



宮崎秀和氏による
セミナーの様子

「柏木新会長就任」 県青連 第1回部長会議・部員研修会・ 第56回通常総会

5月12日(金)、ホテルメルパルク横浜において、第1回部長会議・部員研修会、そして第56回通常総会が開催されました。

部長会議では、県内19商工会の青年部長とともに令和5年度県青連事業について協議し、その後の部員研修会では、税理士法人SKアソシエイツの増田太一氏を講師に招き、経営に活かすコーチングについて実習を交えて研修しました。



講演をする
増田太一氏

通常総会では、第1号議案の令和4年度事業報告書及び決算書、

第2号議案の令和5年度事業計画書及び予算書、第3号議案の任期満了に伴う役員改選が審議され、全て原案どおり可決承認されました。

第25代県青連会長に就任した柏木秀一氏は、「約3年間続いたコロナ禍の制限が徐々に解消され、部員の資質向上や地域振興といった事業本来の目的に合致した活動となるよう県内青年部員全員と共同して、ポストコロナからの新たな挑戦をしていきたい」という方針を表明しました。



第25代県青連会長に
就任した柏木秀一氏

また、総会内において部員増強運動の表彰が行われ、令和4年度の部員加入実績が特に優秀であった綾瀬市、逗子市、伊勢原市の各青年部が表彰されました。

6月10日は「商工会の日」 県知事表敬訪問

昭和35年6月10日に商工会法が施行されたことを記念し、県商工会連合会及び県青連、県女性連の正副会長が6月5日(月)、黒岩知事を表敬訪問しました。

黒岩知事からは「時代が大きく変化し「Chat GPT」などの「生成AI」を業務に導入する動きが広がっている。上手く活用し無駄な業務を省き、大事な部分、人間でなければできない仕事にしっかりと取り組むことが大切。今後商工会の皆様と人間的な温かい関係をずっと続けていきたい」との話がありました。



神奈川県提供

通常総会後には、情報交換会の場を設け、退任される青年部長と県青連役員へ感謝状及び記念品の贈呈を行いました。

- 新役員は次のとおりです。(敬称略)
- 会長 柏木 秀一(綾瀬市)
 - 副会長 松井 佑介(葉山町)
 - 理事 小宮健太郎(伊勢原市)
 - 石黒 雄士(逗子市)
 - 石塚 岳大(小田原市橋)
 - 窪 彬久(座間市)
 - 石倉 操(湯河原町)
 - 八木 慎一(城山)
 - 監事 永島 絢子(真鶴町)
 - 小川 弘喜(相模湖)



新役員の顔ぶれ

商工会トピックス

寒川に夏の訪れを告げる
第9回さむかわ神輿まつり

茅ヶ崎海岸浜降祭を終えてから戻った町内4社の神輿が寒川駅前公園に再集結し、寒川神社による祈願祭が執り行われます。コロナ禍で中止となっていました。が、4年振りの復活です。寒川駅前公園から寒川町商工会館までの約500mにわたり神輿パレードが行われます。



茅ヶ崎の浜から戻った神輿が再集結!

4年ぶりの通常開催!
第47回大納涼まつり

5月8日(月)からコロナウイルスの感染症法上の分類が見直されたことを受け、「地域の皆さまへの恩返し」として夏まつりを通常規模で開催いたします。今年のテーマは「みーどーさぬいみそーれ(久しぶり・楽しんで)」。沖縄の方言になります。会場、売店内容も沖縄に統一し、ステージイベントの出演者も現地沖縄から駆け付け等、まつりを盛大に盛り上げてくれます。



大納涼まつりのチラシ

子どもたちの思い出づくり!
みんなの花火

「地域の子どもたちに手持ち花火を行える場所を作ってあげたい」との思いからスタートしたみんなの花火は今年で14回目を迎えます。今年度は、地域のお囃子演奏等のステージイベントや出店を「中村原ふれあい広場」で行い、20時のフィナーレには花火が打ちあがります。夏休みの思い出作りにも、ぜひお気軽にお越しください!なお駐車場は特設設けませんので、公共交通機関を利用してお越しください。申し込みは、お申し込みをお願いします。



夏の最後の夜を飾る打ち上げ花火

城山商工会長

平栗文夫氏が受賞
第76回 県民功労者表彰

県の最高表彰のひとつである「神奈川県県民功労者表彰」は、公共の福祉に貢献し、その業績が特に優れた方々を広く顕彰することを目的として実施されています。平栗氏は、多年、電子機器製造業に携わるとともに、城山商工会会長等を歴任し、商工業の活性化と地域経済の発展に優れた成果をあげるとともに、産業の振興に尽くしたことが評価されました。



黒岩知事と平栗会長

エキスパート派遣事業(無料)

エキスパート派遣事業とは、新しい技術を取り入れたい、店舗をリニューアルしたいなど、小規模事業者の考えや悩みの相談内容に合わせ、専門的な技術や技能を持ったエキスパート(中小企業診断士・社会保険労務士等)を派遣し、経営指導員とともに具体的・実践的なアドバイスや指導を行う制度です。



お問い合わせ・お申し込みはお近くの商工会へご相談ください。

商工会の福祉共済

頼れる補償の 商工会の福祉共済
ニーズに合わせて必要保障額に応じて加入プランをご検討いただけます!
掛金・共済金は、年齢・性別・職種に関係なく一律!
スピーディーな共済金支払い!
全ての手続きが商工会で出来るので便利で安心です!
お申し込み・お問い合わせは各商工会まで

創業・革新チャレンジャー

子どもの頃の夢を実現

修行先で気づいた
パンの奥深さ

三浦郡葉山町にある、パンの製造・販売を手掛けるお店アフロパン。事業主の橋本さんは約20年間、高知県や都内など様々な場所のパン屋さんで修行を重ね、昨年8月に葉山町長柄に念願だった自分のお店をオープンしました。



事業主 橋本 新さん

橋本さんは、子どもの頃に両親からパンの作り方を教えて貰い、自分で作る楽しさを知り、いつかはパン作りの仕事をしたいと思っていました。修行先では、早朝からパンの仕込みを行ない帰るのは夜遅くといった毎日を通すなかで、改めて、パンの奥深さを学びました。特に、パンは同じように捏ねても気温や湿度などの微妙な変化で全く異なるものが出来てしまう繊細な食べ物ですが、それは経験則や知識で補うことができます。店舗を持った今は、お客様に楽しんでいただけるように、小麦の配合、スパイスやハーブの種類も微妙に変えながら自身も楽しみつつパンを作ること



こだわりの食パン

毎日でも食べられるパンへ

橋本さんが作るパンは、安心・安全で毎日でも食べられるシンプルで味わい深い。食パンには砂糖を使用せずにみりんや甘みを出すといった工夫やよくある「明太子フランス」も、アフロパンでは子どもでも食べやすいように生のたらこをバターと併せた「たらこバター」で作るなど、老若男女問わず食べやすいパンを作っています。また、

商工会との関わり

ユニークなお店の名前「アフロパン」は、捏ねることで絡み合いふっくら発酵するパンのように、お客様や地域と絡み合い、温か度でほっこりした雰囲気、人と人との和も膨らませていくようなパン屋にしたいという想いが込められています。



2022年8月にオープンしたアフロパン

橋本さんが描く未来とは

今後について橋本さんは、「子どもの頃に体験したパン作りの楽しさや修行先で学んだパンの奥深さを子どもたちに知って貰えるパン教室を開きたい」と抱負を語ってくれました。また、「将来、パン教室で学んだ子ども

必要な書類を教えること、や、創業に必要なことを順序立てて案内されることで時間的にも精神的にも安心することができた」と話してくれました。
もたちの中からパン屋さんになる子がいたら嬉しいですし、それが修行させてもらったお店への恩返しになるのではないかと「思います」と話してくれました。

お問い合わせ

アフロパン

〒240-0113

神奈川県三浦郡葉山町長柄234-13

☎046-813-1103

営業時間 8時~17時

定休日 日曜日・月曜日

HP

https://sites.google.com/view/aフロパン/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0

Instagram

https://www.instagram.com/aフロパン_hayama/

QRコード

QRコード

神奈川県信用保証協会
金融支援
創業支援
経営支援
~夢と未来に向けて~
かながわの中小企業を応援します
カナモ
随時ご相談をお受けしています
企業支援部 TEL:045(681)7174

わかばカード提携店募集中
新規
スマホでお手軽に提示!
安心と生きがいを保障
お問い合わせ・資料請求【業務推進部】
TEL045-201-3039
平日9:00~17:00(土・日・祝休)
神奈川県民共済生活協同組合 横浜市中区桜木町1-1-8-2県民共済プラザビル